

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成24年3月19日発行

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-245-0304

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-245-0349

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



高等部3年生
卒業共同制作

御卒業おめでとうございます

平成24年3月9日(木)、広島市教育委員会委員長 石井眞治様をはじめ、多くの御来賓の皆様にご臨席を賜り、第17回高等部卒業証書授与式を挙行しました。私は、卒業生一人一人に、今日まで立派に成長し、またこれからも未来に向かって成長し続けてほしいという願いを込めて、卒業証書を授与しました。そして、式辞では、これまでの幾つかの思い出を振り返りながら、これからも大切にしてほしいことを三つお話ししました。一つ目は「何事にもチャレンジすること」、二つ目は「夢をもって歩むこと」、三つ目は「本校で出会った友達との絆を大切にすること」です。卒業生の皆さん、どうか幸せに生きて行ってください。いつまでも、いつまでも応援しています。



石井委員長様の祝辞



卒業証書授与



卒業生退場



ありがとう・さよなら会



卒業証書授与式の後、同窓会入会式があり、新見英明同窓会会長から歓迎の挨拶がありました。今後、同窓会は新設校での開催となります。是非新しい学校を見に来てください。そして親交を深めてください。皆さんの近況報告も楽しみにしています。その後の「ありがとう・さよなら会」では、卒業生や保護者、教職員で歌を歌うなど、楽しくも名残惜しいひと時を過ごしました。頂いた花束は大切に活けて校長室に飾っています。

3月15日(木)には、第29回小学部・中学部卒業証書授与式を挙行しました。この日も、広島市教育委員会学校教育部長 荒木靖昌様をはじめ、多くの御来賓の皆様にご臨席いただきました。式辞の中で卒業生に贈った言葉の一部を御紹介します。「楽しく、うれしく、おもしろかった思い出は、自分を励まし、生きる元気と自信を育ててくれます。つらい、嫌な思いでは、無ければ無いほうが良いのですが、そのつらさ、苦しさを受止め直せば、かえって自分を強くし、心を広くしてくれます。いろいろな思い出は、みなさんの心の中で生き続け、これからのみなさんの人生に生きる知恵と勇気を与えてくれるはずです。」

小学部卒業生11名、中学部卒業生31名の皆さんの幸せと活躍を心からお祈りしています。



小学部6年生共同作品



卒業証書授与



中学部3年生共同作品

最後になりましたが、保護者、御家族の皆様におかれましては、感慨ひとしおのことと存じます。心よりお祝い申し上げます。また、お忙しい中、卒業証書授与式にご臨席を賜りました御来賓の皆様、そして、祝電・祝詞を賜りました皆様にご心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

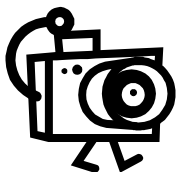
学校協力者会議

3月6日（火）本年度第3回学校協力者会議を行いました。この日は、「本年度学校経営計画の最終評価及び次年度学校経営計画」、「保護者アンケート結果」「高等部3年生の進路希望状況」等について説明をさせていただきました。委員の皆様からは、「アンケートに答える際、保護者によってそれぞれ答える基準が異なるので、質問は、活動や状態についての基準が分かりやすい表現の方がよい。各質問項目を5点満点にした方が平均値としての意味をもつ。」「津波等を想定して、防災計画の見直しを図ることが急務である。」「地域社会に開かれた学校づくりの観点から、出島地区の住民とのつながりを大切にしてほしい。」「発達検査を実施した際には、その結果を分かりやすく保護者に説明する必要がある。」等の貴重な御意見や御提言を賜りました。改善すべき事項は早速着手したいと考えています。



建替ニュース

- 3月4日（日）に、新設校工事現場を見学に行きました。既にコンクリートの流し込み作業は終わっており、一部内装工事に入っているとのことでした。また、4月には外壁の足場なども撤去される予定で、いよいよ新校舎がはっきりと姿を現してきます。楽しみです。



校舎全景（北西から）



園芸倉庫の基礎工事（南側から）



窓枠が付けられた教室



管理棟と普通教室棟（南側から）

- 3月7日（水）に、設計業者の佐藤総合計画の担当者や広島市教育委員会の関係者、鍵・家具を扱う業者、そして本校関係職員により、サイン計画や鍵・家具の仕様等の建築関連事項について、打ち合わせをしました。サイン計画について、出席者からは、「普段、児童生徒が使用しているサインを使用の方が子どもにとって分かりやすい。」「将来のことを考えると、公共施設等で使用されているサインをできるだけ活用する方が、自立につながる。」「ピクト（イメージ画）は、その物を象徴し、簡素で分かりやすいものが良い。その際、線描よりも面描の方が、目で捉えやすい。」などの意見が出されました。いずれにせよサインは、児童生徒の視覚的コミュニケーション支援の観点からとても重要であると考えています。つまり、サインは、児童生徒が主体的に判断し、自らの行動を促す上で有効な手掛かりになるからです。このような視点から生活環境を整えることは、児童生徒の主体性を育むことになると考えています。



おわりに

保護者の皆様、今年度も本校の教育の推進に御理解と御協力を賜りましたことに深く感謝し、心から御礼を申し上げます。いよいよ9月に移転・開校、そして創立30周年という大きな節目の年度を迎えます。本校教育の益々の充実・発展に向け、職員一同精一杯努力してまいりますので、引き続き御理解、御支援のほどよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

プリントでお知らせしておりますように、3月29日（木）に離任式を行います。9時50分開式、10時20分閉式です。下校時間は11時30分です。当日はスクールバスを運行いたします。なお、この日は、出席日数に含まれない登校日とします。保護者の皆様も、御都合がつけば是非御出席ください。

